

## 新区長の紹介

平成25年4月1日付の北九州市職員の人事異動により、新しく勝原雄一区長が着任されました。

勝原区長は、総会のあいさつの中で自治会の方々が、パトロールなどの防犯活動、町内美化運動など様々な地域活動にご尽力いただいていることに対する感謝の気持ちを述べられるとともに、区民が安心して暮らせる魅力あるまちづくりに取り組んでいく決意を表されました。また、今年は、市制50周年を迎える、10月には『全国ご当地ちゃんぽんフェスティバル』が戸畠区で開催されることから、こうした機会を通じて、戸畠の魅力を全国に向けて発信します、との力強い意欲を示されました。



## 新任理事の紹介

今回、東中原地区自治会で、新たに渡邊登（わたなべのぼる）会長が選出され、理事に就任しました。

今後ともよろしくお願いします。



## 戸畠区自治総連合会予算決算

### 歳入の部

項目	25年度予算額	24年度決算額	内 容
市 委 託 料	19,930,000	19,979,755	市政連絡事務委託料
補 助 金	2,147,488	2,155,120	北九州市補助金
繰 越 金	1,101,121	1,419,097	前年度繰越金
事 業 収 入	2,440,391	2,232,678	配布手数料他
合 計	25,619,000	25,786,650	

### 歳出の部

項目	25年度予算額	24年度決算額	内 容
事 業 費	2,360,000	1,876,208	総会、理事会開催経費、自治会だより印刷代等
市 委 託 料	19,930,000	19,979,755	市政連絡事務委託料等（市政だより等配布手数料）
事 業 費	2,929,000	2,829,566	地区活動用品等
予 備 費	400,000	0	
繰 越 金	0	1,101,121	次年度繰越金
合 計	25,619,000	25,786,650	

## 戸畠区自治総連合会 平成25年度事業計画

事 業 名	内 容
市政連絡事務等	「市政だより」等を配布し、市政等の周知に協力する。
各地区自治会との連絡調整	総会、理事会を開催し、会の円滑な運営と各地区自治会の連携を図る。
「自治会だより」の発行	自治会活動について周知を行い、地域コミュニティの醸成を図るために自治会だよりを年2回発行する。
地区自治会への助成	地区活動用品等を配布し、自治会活動運営の円滑化を図る。
役員研修の実施	自治会の効果的な運営を図るために、役員研修を実施し、他都市の自治組織や施設等の現状を調査する。
未加入世帯の加入促進	自治会組織の強化を図るために、未加入世帯・転入世帯等の加入促進に努める。
地域各種団体の活動に対する協力	社会福祉、衛生、防犯、市民防災及び交通安全等の地域各種団体の活動に協力し、地域社会の福祉増進及び住民意識の高揚に寄与する。

## 平成25年度総会を開催 ～戸畠区自治総連合会・市民防災会連合会～

平成25年度戸畠区自治総連合会及び市民防災会連合会の総会を、5月14日、ウェルとばた多目的ホールにおいて開催しました。当日は、自治会長、協議会長のみなさま、合計164名（委任状提出者を含む）の方々にご参加いただきました。議事に先立ち出席者全員による市民憲章の唱和、永井会長のあいさつ、来賓を代表して勝原区長のあいさつに続いて、平成25年度の功労者表彰が行われました。議事においては平成24年度の事業報告並びに決算報告、続いて平成25年度の事業計画案、予算案の審議を行い、原案どおり承認されました。



# 戸畠区自治会だより

発行年月日 平成25年8月1日  
発 行 北九州市戸畠区  
千防一丁目1番1号  
北九州市戸畠区自治総連合会  
(戸畠区役所コミュニティ支援課内)  
発行責任者 会長 永井博文  
電 話 871-1501(代)

## 平成25年度功労者表彰

自治会長及び自治委員協議会長として長年在職し、地域社会の福祉増進に功績があつた方の表彰式が総会の中で行われ、表彰状と記念品が贈られました。

### 【自治会長・地区市民防災会長】

鈴木良次郎（東戸畠） 檜山 弘之（大谷第二）  
吉尾 勉（前東中原） 原田 修（南沢見） 敬称略

### 【自治委員協議会長・防災委員】

5年 田中 稔（前西戸畠） 山本喜代美（牧山東）	10年 末次 繁行（西戸畠） 木戸 達夫（牧山東）
15年 高橋 清人（前天籠寺） 宮原 和三（大谷第二）	田中 稔（前西戸畠） 山本喜代美（牧山東）
吉尾 勉（前東中原） 原田 修（南沢見） 敬称略	高橋 清人（前天籠寺） 宮原 和三（大谷第二）
奥野 忠（鞘ヶ谷・福柳木） 加嶋啓一郎（牧山東）	大西みどり（鞘ヶ谷・福柳木） 安田 千丈（大谷第二）
坂本 三夫（西一枝） 平岡 晴彦（東中原）	光武 繁告（牧山東） 安田 千丈（大谷第二）
和泉 政良（浅生） 吉村 正義（浅生）	大西みどり（鞘ヶ谷・福柳木） 安田 千丈（大谷第二）

敏孝教授の講演の後、災害から犠牲者を出さないために、『地域防災の課題は何か』や『住民はどうあるべきか』について、参加者との意見交換が行われました。この車座集会は、各区で開催されることになりました。この車座集会は、戸畠区においては、北橋市長が出席され、自治会の関係者など約170名が参加しました。



## みんな de BOUSA

去る6月26日（水）に、「みんな de BOUSA」車座集会が、ウェルとばたにおいて開催されました。

東日本大震災のような大規模災害においては、住民の「自助」「共助」により多くの大切な命が救われたことを教訓に、地域コミュニティの持つ力を「地域防災力」の重要性がいわれています。

地域社会の福祉増進に功績があつた方の表彰式が総会の中で行われ、表彰状と記念品が贈られました。この車座集会は、各區で開催されることになりました。この車座集会は、戸畠区においては、北橋市長が出席され、自治会の関係者など約170名が参加しました。

**署長就任に当たつて**

4月に着任以来、4カ月が経過しようとしています。

この間、参加しました各種行事の中で、地域の自主防災活動へのご尽力に対し、心から感謝申し上げます。

さて、未曾有の大災害となり多くの犠牲者を出した東日本大震災から2年以上が経過しました。被災地では今なお、復興・復旧が進められています。

竹村保美

戸畠消防署長



戸畠消防署長  
竹村保美

まことに

また、昨年7月の九州北部豪雨災害では、福岡県内で死者が発生するなど、ますます自然災害が身近な災害となりつつある中、全国平均を上回る本市の高齢化と相まって、地域における共助体制の重要性が改めてクローズアップされるところです。

戸畠消防署とともに、市民防災会との連携をさらに強化し、地域における共助体制の充実に取り組んで行く所存です。

市民防災会の皆様には、これまで同様にご支援とご協力をいただきますようよろしくお願い致します。

平成25年6月8日(土)・9日(日)の2日間にわたり、『とばた菖蒲まつり2013』が夜宮公園で開催されました。「しつとり、艶やか、とばたの菖蒲」をテーマに色とりどりの花菖蒲50種2万本が咲き誇り、永井実行委員長の開会宣言と共に消防音楽隊のファンファーレと市歌の合唱でスタートしました。

ステージ上では、2日間にわたり歌や太鼓・ジャズバンド演奏、ストリートダ

平成25年6月8日(土)・9日(日)の2日間にわたり、「とばた菖蒲まつり2013」が夜宮公園で開催されました。「しつとり、艶やか、とばたの菖蒲」をテーマに色とりどりの花菖蒲50種2万本が咲き誇り、永井実行委員長の開会宣言と共に消防音楽隊のファンファーレと市歌の合唱でスタートしました。

また、戸畠消防署の協力を得て、ぬり絵や間違い探し・輪投げコーナーを開設し、子どもたちを楽しく防火・防災について学びました。

その他にも消防車両の展示、住宅用火災警報器グッズの展示、子どもも防火服着装体験コーナーがあり、両日ともたくさんのお子さん連れで終日賑わいました。

**とばた菖蒲まつりで  
防火・防災普及啓発活動を実施**

ンス等が披露され、大人たちの力強い演技や子どもたちの一生涯で可愛らしい演技・演奏に、会場は多くの来場者からの大きな拍手に包まれていました。

今年度、東日本大震災を教訓に、地域の防災対応力を強化するには、「災害を体験・実感できる防災啓発」が効果的と言われていることから、消防局が地震体験車を導入しました。地震体験車の特色としては、震度2から7までの揺れが可能で、過去の巨大地震（東日本、阪神・淡路、中越地震等9パターン）の他、今後、地震発生が予想される東海地震、東南海地震、南海地震を3次元（前後・左右・上下）の揺れで再現できます。

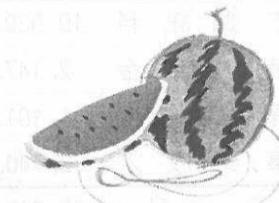
今年に入り、火災による死者が半年間で16名にのぼっています。消防に関する相談ではなく「煙」なんです。そこで、煙から逃げ遅れないために、煙のおそろしさについて知っておきましょう。

# 戸畠区市民防災会だより

発行年月日 平成25年8月1日  
発行 北九州市戸畠区  
新池二丁目1番15号  
北九州市戸畠区市民防災会連合会  
(戸畠消防署予防課内)  
発行責任者 会長 永井博文  
電話 861-0119代

向こう三軒隣り

みんなで気配り助け合い



## ばた菖蒲まつり2013



開設コーナーの様子



ぬり絵・間違い探しに夢中

## 消防局が地震体験車を導入

今年度、東日本大震災を教訓に、地域の防災対応力を強化するには、「災害を体験・実感できる防災啓発」が効果的と言われていることから、消防局が地震体験車を導入しました。地震体験車の特色としては、震度2から7までの揺れが可能で、過去の巨大地震（東日本、阪神・淡路、中越地震等9パターン）の他、今後、地震発生が予想される東海地震、東南海地震、南海地震を3次元（前後・左右・上下）の揺れで再現できます。ご利用については、原則20名以上での申し込みとなります。

なお、利用は無料となりますので、ぜひ、体験してください。

※雨天時、派遣中止



**煙の広がり方**

火災で発生した煙の速さは横方向より縦方向（上方向）の方が早く広がります。上方向に広がる速さは人が歩く約6倍のスピードです。火災による死者を出さないためにも住宅用火災警報器の設置・維持管理をしましょう。

**煙の有毒性**

煙には、一酸化炭素などの「有毒ガス」が含まれています。この煙を吸うと、思考力・判断力が鈍くなり、避難が難しくなります。中毒や窒息により、一瞬で身体がマヒし、死に至ることがあります。

**火災による死者が続出**

今年に入り、火災による死者が半年間で16名にのぼっています。  
ご存知でしょうか。  
火災で一番怖いのは、「火」ではなく、「煙」なんです。  
そこで、煙から逃げ遅れないために、煙のおそろしさについて知っておきましょう。

消防に関する相談

- 消防訓練・救急講習などは 戸畠消防署 861-0119
- 戸畠消防署大谷出張所 883-0119
- 災害情報を聞きたいときは トーキーサービス 582-1234